

安定取引関係確立事業活動の概要



事業者： わかば食品株式会社

計画概要

自社で製造販売するお好み焼・焼そば等の原料であるキャベツについて、外国産から国産への切り替えを進めるため、連携産地への技術指導等の多層的支援と本社工場への設備導入を一体的に推進し、産地との安定取引関係を確立する。

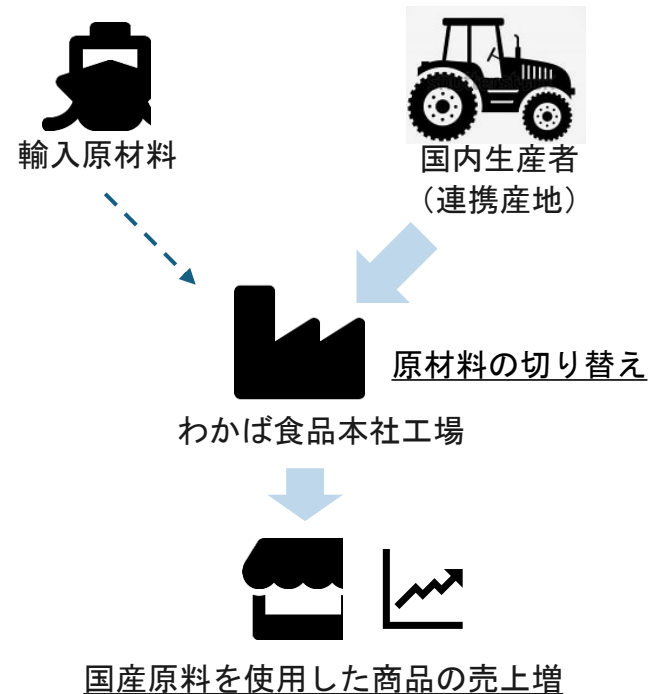
目 標

国産キャベツ調達量を、現在の2,540トン/年から令和11年度までに3,020トン/年以上（+18.9%以上）へ増加させる。

食料システムへの寄与

- ・取引量拡大による産地の営農継続基盤強化、輸入依存からの脱却と国産サプライチェーンの強靱化に寄与する。
- ・加工場への新規設備導入により、衛生面や品質の向上及び中食市場の対応が可能となり、消費者への安全な食品の提供及び商品選択の拡大に寄与。

計画のイメージ



(2026年7月28日認定)